

令和2年4月3日

学生の皆様へ

高知リハビリテーション専門職大学
高知リハビリテーション学院

新型コロナウイルス対策について（通知）

全国における最近の新型コロナウイルスの感染者の増加傾向が続く中、自分と友達、大切な人の健康と生命を守るために、学生生活を送るうえで、以下の注意事項を守り、適切な対応をお願いします。

1. 日常生活における基本的な注意事項

- (1) 感染防止の観点から、できるだけマスクの着用に努めてください。
※マスクは、取り換えシートなどを使い大切に使いましょう。
- (2) 咳エチケット（マスクの着用、ティッシュやハンカチ、袖を使って鼻や口を押さえること）を徹底してください。
- (3) 教室入退出時には、各教室に設置したアルコール消毒液等による消毒を行ってください。
※アルコール過敏症などの症状のある学生は、自ら、非アルコール消毒液などを持参するか、石鹸水などでの手洗いを丁寧に行ってください。
- (4) 普段から石鹸等による20秒以上の流水手洗い、こまめなうがいを心がけましょう。
- (5) 毎日体温を測定し記録しておくなどの健康チェックに努めてください。
- (6) 室内の換気を頻繁に行うよう気を付けてください。
なお、教室等では、授業終了時から次の授業までの間に換気を行いますのでご協力ください。
- (7) 近距離での会話を避けてください。また、食事の際には、対面での食事を避け、距離を保ち食事をするようにしましょう。
近距離、対面での会話が避けられない場合には、必ず、マスクを着用しましょう。
- (8) 不要不急の外出は控えるようにし、特に「3つの密」（換気の悪い閉鎖空間、人が密集する場所、密接した距離での会話）を徹底的に避けるようにしてください。
※室内イベントへの参加、レストラン自宅での複数人での食事会等の密閉空間での集まりを避けるとともに、行列等の際には、周囲の方との間隔を1.5m以上保つよう努めてください。

2. 発熱等の症例を発症した場合

- (1) 発熱等の症例がみられる場合は、無理に登校せず、学校を休み、外出を控えてください。
- (2) 担当主任等への電話等により、連絡をし、教員等の指示に従ってください。
- (3) 発熱等の症例が治まるまでは、毎日体温を測定し、記録してください。

3. 新型コロナウイルスの感染が疑われる場合

- (1) 以下の症状等に該当する場合は、帰国者・接触者相談センターに相談してください。
 - ①風邪の症状や 37.5 度以上の発熱が 4 日以上続く場合
 - ②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
 - ③味覚・臭覚に異常を感じる場合
 - ④新型コロナウイルスの感染者の濃厚接触者である可能性や新型コロナウイルス感染者が発生した国や地域（国内を含む）を 2 週間以内に訪問し、感染の疑いがあると思われる場合※相談後の受診は、帰国者・接触者相談センターから受診を進められた医療機関を受診してください。
- (2) 感染が確認された場合
 - ①保健所等の行政機関らの指示に従い、適切対応してください。
 - ②地方自治体が行う感染経路の特定や濃厚接触者特定のための調査等に協力をお願いします。

4. 今後の対応状況

○国内、県内の感染状況等により、学校行事の中止、延期や注意事項を変更した場合には、ホームページ等で掲示しますので、下記アドレスで確認してください。

高知リハビリテーション専門職大学：<https://kpur.ac.jp/>

高知リハビリテーション学院：<https://www.kochi-reha.ac.jp/>